

BUSINESS REPORT

第118期 報告書 2013.4.1 ▶ 2014.3.31



暮らしを彩るオカモト

オカモトの製品は様々なシーンで活用され、皆様の暮らしを彩っています。

産業用製品事業

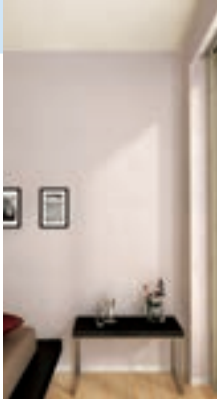


建装

製品紹介 ▶ P.9へ

壁装材

- 壁紙



輸送用製品

製品紹介 ▶ P.9へ

輸送用製品

- コンテナバッグ



車両資材

製品紹介 ▶ P.9へ

自動車内装材 一般レザー

- 家具用
- 水産用具用



プラスチック製品

製品紹介 ▶ P.5へ

プラスチックフィルム

- 汎用
- 文具用
- 産業用
- 建材用

アロマーフィルム

- 食品用
- 医療用

農業用生産資材

- PVCフィルム
- POフィルム



粘着製品

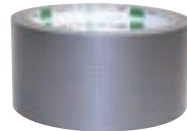
製品紹介 ▶ P.6へ

包装用テープ

- 布
- クラフト
- 両面
- 住宅用防水等

工業テープ

- 電気絶縁用
- 電子機器用
- 両面テープ
- 搬送・表面保護用



手袋・メディカル用品

製品紹介 ▶ P.6へ

手袋

- 炊事用
- 手術用
- 検査検診用
- IT/IC用
- 原発用
- 理美容用等

福祉用品

- 洗髪器
- 排尿器



医療生活用品

製品紹介 ▶ P.7へ



生活用品

- 除湿剤
- カイロ
- ホウ酸ダンゴ
- 入浴剤
- その他生活用品

医療生活用品

- コンドーム
- その他衛生用品

生活用品事業



産業用品

製品紹介 ▶ P.8へ

レインウェア

- 一般・作業用レインスーツ
- Wranglerブランドレインスーツ

セーフティスニーカー

- 軽作業用セーフティシューズ
- Wranglerブランドセーフティシューズ



食品衛生用品・ピチット製品

製品紹介 ▶ P.8へ



業務用衛生資材

- ラップ
- 手袋
- マスク
- エプロン等



調理用シート

- 脱水シート
- 吸水シート

健康的で快適な人間生活に 寄与する商品作りを目指して

ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第118期（2013年4月1日から2014年3月31日まで）の事業活動のご報告をお届けいたします。ご一読のほど、よろしくお願い申し上げます。

当社はおかげさまで本年2月1日に創立80周年を迎えることができました。

これも日頃の皆様方のご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝を申し上げます。

2014年6月

代表取締役社長 **岡本良幸**



当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果が現れるなかで、為替の円高是正が進み、個人消費が増加するとともに、企業収益が改善し設備投資が持ち直しに転じるなど、景気は緩やかに回復してきました。先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待されていますが、海外景気の下振れが引き続きわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動も見込まれております。

このような経営環境のなか、当社グループは引き続き、原材料価格の高騰、燃料費の上昇などコストアップが避けられない状況となりました。しかしながら、積極的な拡販施策や生産性の向上による製造コストと在庫の見直しや経費削減等を行ってまいりました。

その結果、当連結会計年度における売上高は774億57百万円（前年同期比10.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は経費削減により33億74百万円（前年同期比6.0%増）、また経常利益は、円安による為替益の発生により44億41百万円（前年同期比6.9%増）、当期純利益は27億23百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

各部門別の概況は次のとおりです。

産業用製品

売上高 **447億48百万円**

57.8%

一般用フィルムは、需要低迷のなか、特注品の取り込みを行い売上微増となりましたが、工業用フィルムは、輸出向けの受注減により苦戦し売上微減となりました。建材工業用フィルムは、住宅・マンション需要が好調に推移し売上大幅増となり

ました。多層フィルムは、工業用・食品用ともに好調に推移し売上増となりました。農業用フィルムは、2月の降雪の影響による販売増や、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が発生しましたが需要低迷により売上微減となりました。壁紙は、住宅着工戸数の堅調な伸びにより売上増となりました。フレキシブルコンテナは、石油化学メーカー向けの需要が増加し売上増となりました。自動車内装材は、世界的な自動車産業の業績回復および新規採用アイテムの増加により売上大幅増となりました。粘着テープは、通信販売向けやホームセンター向けが堅調に推移し売上増となりました。工業用テープは、スマートフォン関連向けが顧客の在庫調整の影響により売上減となりました。食品衛生関連商品は、市場の緩やかな回復および増税前の駆け込み需要により売上増となりました。食品用吸水・脱水シートであるピチット製品は、ホテル・レストラン向けが堅調で、食肉加工向けは減少しましたが売上横這いとなりました。

以上により事業全体の売上高は、447億48百万円となりました。

生活用品

売上高 **326億54百万円**

42.1%

コンドームは、引き続き少子化・晩婚化による市場規模縮小のなかで、数量は横這いでありましたが、高付加価値薄型コンドーム「002（ゼロツー）」シリーズの新アイテムの発売や販売施策等により売上増となりました。除湿剤は、新規得意先の獲得により売上増となりました。カイロは、2月に首都圏で大雪が降りましたが、シーズン前半の12月まで比較的暖かな日が多く、売上は前年並みとなりました。入浴剤は、厳しい販売状況のなか、売上は前年並みとなりました。手袋は、産業用が減少したも

の、食品用および家庭用が堅調に推移し、売上増となりました。医療用品のうち滅菌器は、消費税率引き上げに伴う駆け込み受注があり、売上増となりました。ブーツ・雨衣は、積極的な拡販と売り場での定番化により売上増となりました。特にブーツは降雪により防寒品の販売が増加しました。また、「Wrangler」ブランドの安全靴・雨衣・長靴の販売を開始し売上増となりました。シューズは、得意先との商品企画・販売施策により売上増となりました。

以上により事業全体の売上高は、326億54百万円となりました。

その他

売上高 **55百万円**

0.1%

その他事業は、従来の物流受託に加え、平成25年10月より開始した太陽光発電事業により売上増となりました。

以上により事業全体の売上高は、55百万円となりました。

株主の皆様へ

本年が創立80周年という節目の年にあたることを勘案し、株主の皆様の日頃の支援にお応えするため、平成26年3月期の期末配当において1株あたり1円25銭の記念配当を実施させていただくことにいたしました。

これにより、平成26年3月期の剰余金の配当は、期末配当1株あたり5円（普通配当3円75銭、記念配当1円25銭）とさせていただきます。

今後とも皆様のご期待にそえますよう日々精進する所存でございますので、なにとぞ倍旧のご愛顧を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。



汎用プラスチック製品部・機能プラスチック製品部・農業資材部

たゆみない研究のなかで生まれた機能的製品で暮らしを豊かに

●「オカモトPVCシリーズ」

汎用プラスチックとして様々な分野で使用されてきた塩ビフィルムは、このベーシックな素材にこれからも新しい技術を取り入れて一歩進んだ品質と機能を加え、ニーズに応えます。



●「オカモトPOシリーズ」

成長するプラスチック工学の先端を走るオカモトが、環境対応を追求し開発した新素材のプラスチックフィルムです。



●「オカモトPPシートオフセットシリーズ」

優れたオフセット印刷適性を有し、ノベルティ用を中心に幅広い分野で使用されています。



●「農業用ポリオレフィンフィルム」

長期展張が可能な塗布型農業用フィルム「スーパーロング」、霧抑制剤が練り込まれている「クリーンソフト ゴリラ」、低価格タイプの塗布型「クリーンソフト コート」、遮光用フィルム「スーパーロング 遮光用」など使用目的に応じて対応しています。



●高意匠性「ハイグロスフィルム」

素材の異なるフィルムをラミネートすることにより生まれた光沢・鮮鋭性・デザイン性に富んだ高意匠性フィルムです。住宅内装材用途として、キッチン・家具等に使用されています。



●CPP「アロマーフィルム」

永年培ってきた「プラスチック製膜技術」を基に開発した共押出多層フィルムです。食品・医療分野から工業用・電子材料分野まで幅広く、お客様のニーズに応じた品質を提供しています。



粘着製品部

家庭用から産業用まで用途に合った製品を取り揃える

●いろいろ使えるOKテープ

2013年12月に「いろいろ使えるOKテープ」を発売しました。この製品の特徴は粘着力が強くはがしたときに糊残りがしにくい設計になっているところです。荷造り、結束、仮固定、一時的な補修などいろいろな用途に使える便利なテープです。



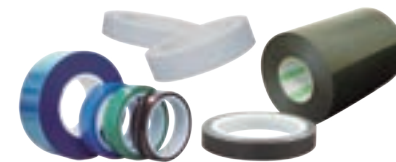
●クラフトテープ No.224WC“環境思い”カラー

環境配慮型クラフトテープ。ポリエチレンのラミネートをなくしたので、燃焼時のCO₂を削減（当社No.228比）。鮮やかな色合い、カラフルな全10色をご用意しました。古紙を配合したエコロジー紙管を採用しています。油性インクで文字が書けます。



●工業用粘着テープ

厳選された素材と優れた技術により確立された、バリエーション豊かな工業用粘着テープです。電材・車輦分野から建築分野まで、様々な用途に使用されています。



手袋・メディカル部

徹底した品質管理で医療現場に安心を届ける

●ドクターハンド-N

「ドクターハンドシリーズ」は、低タンパクラテック製の手術用手袋です。ドクターやスタッフおよび患者へのアレルギーを予防したり、手袋の破損等から起こりうる感染症を防ぐことを目的として開発されました。



●ドクターハンドデンタル

「ドクターハンドデンタルシリーズ」は、歯科医療の現場において、治療時の交差感染の防御を目的として開発された、歯科専門の手袋です。優れた作業性で、装着感を重視するドクターの様々なニーズに応えます。



●サーモ発泡

オカモトが開発した独自製法（エアフォーム製法、特許出願中）により塩化ビニル製手袋の内面に発泡層を設け、冷たさ、熱さを伝えにくく、さらにクッション性により衝撃を和らげる特徴があります。



●はめごちサラサラ 指先Wコートうす手 (S、M、Lサイズ)

接着剤を使わずに、手袋内側に植毛をしています。接着剤を使わないので、手にニオイが残らず生地がゴワつきません。また、耐久性をアップさせるために指先を二重にしました。



さらに詳しい製品情報はホームページの製品案内へ

オカモト 製品

検索

Click



さらに詳しい製品情報はホームページの製品案内へ

オカモト 製品

検索

Click

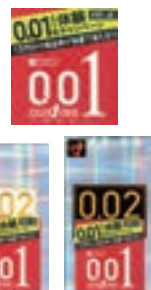


医療生活用品部

身近な暮らしを科学し、健やかで快適な毎日をサポート

●0.01ミリ台の水系ポリウレタン製 コンドーム「オカモトゼロワン」完成

「オカモトゼロワン」は、驚くほどのやわらかさを実現し、装着時の締め付け感を低減。また、ISO規格 (ISO23409:2011 Annex F) に基づく「三点測定」で薄さ0.01ミリ台を実現した、オカモト史上最薄のコンドームです。



当社創立80周年を記念し、「うすさ均一0.02EX」シリーズの一部の商品に体験アンケートキャンペーンとして限定40万個の「お試し品」を貼り付け、8月末までのアンケートキャンペーンを実施しています。

●ラテックス製薄型コンドーム「ゼロゼロスリー®」

人気のラテックス製薄型コンドーム「ゼロゼロスリー®」が10周年を迎えました。



種類もアソートが加わり8種類となり、より一層売場の充実が図れるラインナップとなりました。10周年キャンペーンも好評で、累計販売数も1億4千万個を超えました。

●女性を意識した「ラブドーム®」シリーズ

女性が女性のために開発したコンドーム「ラブドーム®」シリーズに、新アイテム登場。装着しやすい大きめLサイズと、「エポカ」でお馴染みの「避妊ゼリー」を採用したガールズガードの2品を追加し、全4アイテムで女性が選べるラインナップを充実させました。



●カイロ「快温くん®」シリーズ

天然ミネラル鉱石「パージ」の持つ遠赤外線効果により、温かさがジワッと広範囲に広がります。



●除湿剤「水とりぞうさん®」シリーズ

ぞうさんのキャラクターでお馴染みの湿気とり「水とりぞうさん®」。タンクタイプは「炭」「香り付き」など5種類、シートタイプは「すきま用」「洋服ダンス用」など13種類を取り揃え、湿気対策の定番品として人気を博しています。



●インプレス®

関西地区でお馴染みの「インプレス®」ブランドホウ酸ダンゴは、置くだけでいなくなる半生タイプのゴキブリ駆除剤です。

入浴剤は、有効成分が温浴効果により血行を促進し、湯上がり後のお肌をしっとり保ちます。豊富なラインナップなのでその日の気分で色と香りが選べます。



産業用品部

機能性に富んだ製品で野外の活動を気持ちよく

●WS-505 セーフティスニーカー

リー・ジャパン社とライセンス契約しているWranglerブランドのセーフティスニーカーです。軽量樹脂製の先芯を装備しカジュアルなデザインで幅広いシーンでご使用できます。



●WS-507 セーフティブーツ

Wranglerブランドのワークブーツタイプのセーフティシューズです。ハードなデザインからは想像できない程の軽量仕様です。



●Wrangler レインスーツシリーズ WR-11、WR-22、WR-33

Wranglerブランドのレインスーツで、ジーンズブランドならではのデニム柄のWR-11。(写真:左)

肘・膝を強度の高い生地で補強し、ハードな作業をサポートするWR-22。(写真:右)

蒸れにくい透湿素材でカジュアルにも対応するWR-33。(写真:手前)



食品衛生用品部・ピチット製品課

豊かな食文化に寄与する商品づくり

●食品用脱水シート「ピチット®」

ピチット®は、包むだけで魚や肉から余分な水分と生臭さだけをとり、旨み成分はとらない食品用浸透圧脱水シートです。冷凍保存しても風味が損なわれません。自家製の干物づくりも冷蔵庫で簡単にできます。



ピチット®の効果

- ① 魚や肉の余分な水分と生臭みをとり、旨みを濃縮します。
- ② 冷凍・解凍時の組織破壊をおさえ、冷凍焼けを防ぎます。
- ③ 余分な水分がなくなるので、火の通りや調味料のしみ込みも早いです。

●食品用調湿吸水シート「レッドキーパー」

レッドキーパーは、生マグロや生肉を包んで冷蔵保存すると、素材の色持ちとみずみずしさをキープします。「ムシない」「乾燥しない」「ドリップの切れがいい」湿度調整機能付き吸水シートです。



さらに詳しい製品情報はホームページの製品案内へ

オカモト 製品

検索



さらに詳しい製品情報はホームページの製品案内へ

オカモト 製品

検索





車輦資材部

素材の個性を伸ばし、
多分野での応用化に成功

●車輦内装表皮

グローバル市場に対応する形で、PVC・TPO・TPUから適切な素材を選定し、かつ独自開発意匠を加えた高付加価値表皮を創造し、上質な空間づくりを演出します。



輸送用製品部

安定した品質管理で
産業の現場を守り続ける

●オカモトネオコンテナ

機能や材質など、粉粒体の各種用途に合わせて選べる豊富な品揃え。耐性に優れているので長期にわたっての使用が可能です。また、東北地方の除染用コンテナバッグの需要にも対応しています。



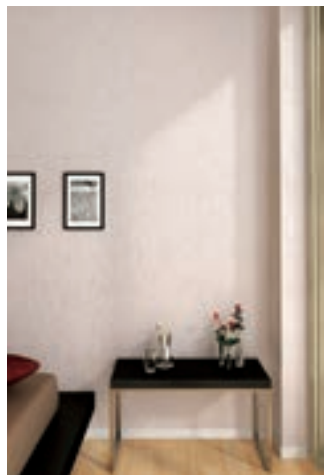
建装部

幅広い種類の壁紙を展開

●居住空間を演出する壁紙

多彩な色、多様な柄の壁紙を製造しています。一戸建てからマンション、ホテル、商業施設等、それぞれに合った商品のラインナップがあります。

また、塩化ビニル以外に、オレフィン等、環境に配慮した素材の商品もあります。



中国工場のご案内

コンドームの最大市場である中国に生産工場（広東省東莞市）を設立し、2014年度中（11月予定）の稼働を目指しております。中国・ASEANを中心に5年前に比べて販売増加が4倍以上と成長著しい昨今、既存の日本・タイの工場に加えて三ヶ所目の工場設立により、トータル生産能力の拡張を図ってグローバルサプライ体制を確立させ、さらなる販売の拡大を目指します。



TOPICS

トピックス

当社グループは様々な事業活動を展開しております。それらのなかから、当期に発表した主な商品等をはじめ、様々な取り組みをご紹介します。

2013年7月

オカモト女性社員プロジェクト『女視会』による初の企画製品発売!

女性の“視点”で、消費者の立場になって考える製品開発プロジェクト『女視会』の第一弾企画製品として、使い切りビデ『Clean Shower 携帯用』を新発売しました。



2014年2月1日

2014年2月1日をもちまして創立80周年を迎えました

創立80周年を迎えた本年は日頃お世話になっている、お取引先各位・近隣の皆様への感謝のイベントとして、全3工場で“稲荷祭”を行います。



※写真は本年4月に開催しました茨城工場稲荷祭の様子です。

2013年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2014年

1月

2月

3月

2013年1月

『Wrangler』セーフティシューズ新発売

アメリカの三大ジーンズブランド『Wrangler』のセーフティシューズを発売しました。とても軽量でカジュアルテイストなスニーカータイプとブーツタイプです。



2014年1月

コンドーム事業発展に向けた新規戦略発表会を開催

①海外市場におけるシェア拡大のためのグローバルサプライ体制「海外市場の戦略と中国工場新設」に関して②独自の製造技術で0.01ミリの均一な薄さを実現した、オカモト史上最薄のコンドーム「オカモトゼロワン」の開発に関してという2つの新たな事業戦略を東京ドームホテルにて発表しました。



世界エイズデーである12月1日に、ベネトンジャパン・公益財団法人エイズ予防財団と共催でコンドームの街頭配布を実施

エイズ問題を風化させないため、ハート型パッケージのコンドームとエイズ予防啓発のミニパンフレットを表参道で配布し、エイズ予防へのメッセージを伝えました。



日本大学三崎祭内で『リアルオカモトスクール』を開催

コンドームと性感染症について学ぶWEBスクール「オカモトスクール」のリアル版を昨年に引き続き日本大学経済学部学園祭の「三崎祭」内で開催しました。ゲストを招いて学生を中心とした来場者向けに授業形式で、コンドームの必要性や豆知識など楽しい授業を通して知識啓発を行いました。



さらに詳しい製品情報は[ホームページ](#)の製品案内へ

オカモト 製品

検索

Click

●連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2014年3月31日現在	2013年3月31日現在
資産の部		
① 流動資産	46,160	42,791
固定資産	32,475	30,286
② 有形固定資産	14,619	14,366
無形固定資産	201	149
③ 投資その他の資産	17,654	15,770
資産合計	78,636	73,077
負債の部		
流動負債	25,271	23,217
固定負債	8,982	7,838
負債合計	34,254	31,056
純資産の部		
株主資本	37,597	36,586
資本金	13,047	13,047
資本剰余金	359	359
利益剰余金	26,633	24,674
自己株式	△2,443	△1,495
その他の包括利益累計額	6,784	5,435
純資産合計	44,381	42,021
負債純資産合計	78,636	73,077

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2013年4月1日から2014年3月31日まで	2012年4月1日から2013年3月31日まで
売上高	77,457	70,018
売上原価	61,314	54,467
売上総利益	16,143	15,551
販売費及び一般管理費	12,768	12,367
営業利益	3,374	3,183
営業外収益	1,482	1,226
営業外費用	415	254
⑥ 経常利益	4,441	4,155
⑦ 特別利益	241	224
⑧ 特別損失	379	224
税金等調整前当期純利益	4,303	4,155
法人税等	1,580	1,778
少数株主損益調整前当期純利益	2,723	2,376
当期純利益	2,723	2,376

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書(要旨) 当期(2013年4月1日～2014年3月31日)

(単位:百万円)

項目	株主資本					その他の包括利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2013年4月1日残高	13,047	359	24,674	△1,495	36,586	5,435	42,021
連結会計年度中の変動額							
当期純利益			2,723		2,723	—	2,723
剰余金の配当			△763		△763	—	△763
自己株式の取得				△949	△949	—	△949
自己株式の処分		△0		0	0	—	0
利益剰余金から資本剰余金への振替		0	△0		—	—	—
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	1,348	1,348
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,959	△948	1,011	1,348	2,359
2014年3月31日残高	13,047	359	26,633	△2,443	37,597	6,784	44,381

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	2013年4月1日から2014年3月31日まで	2012年4月1日から2013年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,114	4,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,340	△3,699
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,104	△2,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	162	81
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,832	△1,412
現金及び現金同等物の期首残高	7,769	9,182
現金及び現金同等物の期末残高	9,601	7,769

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

①流動資産

今後の支出に備え、当座資産は一定の水準を維持しております。

②有形固定資産

静岡、茨城、福島の国内3工場と米国工場が主たる資産であり、当期は国内工場の設備投資が主なものであります。

③投資その他の資産

金融機関と取引先の株式が主であり、時価評価で前期より増加しております。

④負債の部

支払手形及び買掛金は業容に応じて増加しております。

⑤純資産の部

自己株式の取得を継続して行っております。科目ごとの変動は、連結株主資本等変動計算書をご参照ください。

⑥経常利益

売上高が自動車内装材等の産業用製品を中心に前期比10.6%伸長しました。また、為替差益の計上が前期を上回り経常利益は前期比6.9%増となりました。

⑦特別利益

株式の売却益が主なものであります。

⑧特別損失

固定資産の減損損失が主なものであります。

IR情報のご案内

詳細な財務情報は、当社ホームページに掲載しております。

<http://www.okamoto-inc.jp/ir/>





福島工場 茨城工場 茨城研究開発センター 静岡工場 静岡研究開発センター

製造会社 (子会社)

社名	事業内容
イチジク製菓株式会社	医薬品製造販売
世界長ユニオン株式会社	シューズ製品の製造・販売
シューテックオカモト株式会社	スポーツシューズ、革靴の製造
船堀ゴム株式会社	ゴム製品の製造・販売
ヒルソン・デック株式会社	滅菌器及び器材の製造・販売
Siam Okamoto Co., Ltd.	ラテックス手袋の製造
Apollotex Co., Ltd.	ポリエチレン手袋の製造
Okamoto Rubber Products Co., Ltd.	コンドームの製造
Okamoto Vietnam Co., Ltd.	雨衣の製造
Vina Okamoto Co., Ltd.	ゴム長靴の製造
Okamoto Sandusky Manufacturing, LLC	車輪資材の製造・販売

販売会社 (子会社)

社名	事業内容
オカモト化成株式会社	ビニルフィルム、ビニルレザー、および加工品、テーブルクロス等の販売
オカモト通商株式会社	倉庫業
ホンゴウサービス株式会社	保険代理店
Okamoto U.S.A., Inc.	プラスチックフィルム、コンドーム、使い捨てカイロ等の販売
岡本(香港)有限公司	シューズ・雨衣・手袋・雑貨等の委託製造・輸出、コンドーム・車輪レザー・工業用テープ・使い捨てカイロ・除湿剤等オカモト製品の販売
Okamoto Industries (Shenzhen) Co., Ltd.	車輪レザーの委託製造及び中国国内販売、靴の委託製造

株式の状況 (2014年3月31日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
発行済株式総数 106,996,839株
株主数 10,084名
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	7,426	7.45
丸紅株式会社	7,211	7.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,710	5.73
株式会社みずほ銀行	4,980	5.00
株式会社損害保険ジャパン	3,745	3.76
有限会社八幡興産	3,530	3.54
みずほ信託銀行株式会社	2,944	2.95
やよい会	2,753	2.76
平井商事株式会社	2,086	2.09
オカモトグループ社員持株会	2,010	2.02

(注) 1. 信託銀行の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 5,710千株
みずほ信託銀行株式会社 122千株
2. 持株比率は自己株式を除いた発行済株式数に対する割合です。

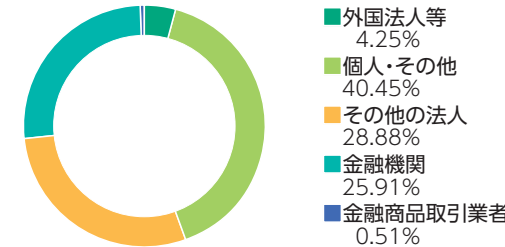
会社概要 (2014年3月31日現在)

社名 オカモト株式会社
設立 1934(昭和9)年1月10日
資本金 13,047,630,757円
(東証1部上場銘柄)
従業員数 923名
本社 〒113-8710
東京都文京区本郷3丁目27番12号
電話(03)3817-4111(代表)
大阪支店 〒540-0022
大阪府大阪市中央区糸屋町2丁目4番6号
電話(06)4793-8500(代表)
名古屋営業所 〒461-0025
愛知県名古屋市東区徳川1丁目901番地
電話(052)933-1171(代表)
福岡営業所 〒815-0035
福岡県福岡市南区向野1丁目13番9号
電話(092)557-2600(代表)

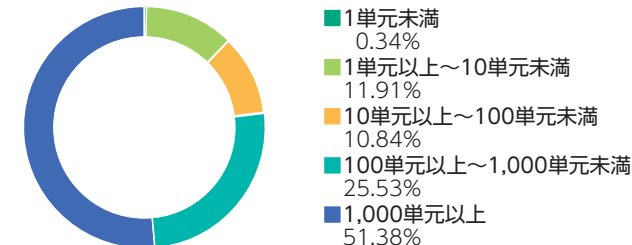
役員 (2014年6月27日現在)

代表取締役会長 岡本 二郎 取締役 齋藤 慎也
代表取締役社長 岡本 良幸 取締役 加藤 哲司
専務取締役 下村 洋喜 取締役 高島 寛
常務取締役 竹内 誠二 取締役 本川 勉
常務取締役 田村 俊夫 取締役 有坂 衛
常務取締役 矢口 昭史 監査役(常勤) 久保田 榮
取締役 増田富美雄 監査役(常勤) 後藤 守康
取締役 池田 恵一 監査役 小川 明
取締役 池田 佳司 監査役 深澤 佳己

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(http://www.okamoto-inc.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先	お取引の証券会社になります。
電話お問い合わせ先	
お取扱店	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

特別口座の場合

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社
電話お問い合わせ先	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。

New Basic
身近な暮らしを科学する
オカモト株式会社

〒113-8710 東京都文京区本郷3丁目27番12号
(03)3817-4111(代表)

<http://www.okamoto-inc.jp/>

